

## 資金提供と社員のボランティア参加により、市民団体の環境活動を支援 第9回『TOTO水環境基金』助成団体を決定 — 25団体・計1,300万円を助成 —

TOTO グループでは、環境ビジョン「TOTO GREEN CHALLENGE」\*1 を掲げ、従来からの環境活動をさらに加速しています。今年度よりステークホルダー（お客様、社員、お取引先、株主、社会）の皆様の環境貢献への関わりが増すほど、「TOTO 水環境基金」の助成金が増えていく仕組みに一新。その新たなしくみで再スタートした第9回「TOTO 水環境基金」の助成団体を決定しました。

TOTO 水環境基金は、社会貢献・地域共生活動の一環で2005年に設立し、「水環境の再生・保全」に関する活動を行う多くの市民団体を助成してきました。

第9回目となる今回は、2013年8月1日～9月30日の間に募集を行い、81団体よりご応募いただきました。助成団体を決定するにあたっては、TOTO グループ各事業所のボランティア推進担当で構成する「水環境基金選考委員会」を設置し、書類選考の上、現地に赴いて各団体へのヒアリングを実施。選考のポイントとして、環境貢献度、活動の継続性の他、一般市民や社員が参加することで協働を進めることができるかなどの観点から、厳正なる選考を重ねました。その結果、**25団体に1,300万円を助成することを決定**。助成期間は2014年4月1日～2015年3月31日の1年間です。これにより、**過去9回で通算158団体に対して、1億7,041万円の助成を行ったこととなります**。

TOTO グループでは、地球環境に貢献するボランティア活動を「グリーンボランティア」と称し、グループ社員の参加を促進しています。今年度もすでに延べ32,248人（2014年1月末時点）がグリーンボランティアに参加。今回決定した水環境基金助成団体の活動にも、最寄りの事業所の社員が中心となって積極的にボランティア参加するとともに、一般市民の方々への参加も呼びかけていく予定です。環境保全活動への参加を通じて、環境意識の高いひとづくりを進めるとともに、地域との共生を目指してまいります。

### ■第9回「TOTO水環境基金」助成団体一覧（★：新規）

	プロジェクト名	団体名	活動地域	活動内容
1	川の一年を利活用した河川環境保護事業	NPO 法人 山のない北村の輝き	北海道	夏には市街地を流れる旧美唄川にある「水辺の楽校」で河川調査を実施し、冬にはバイオブロック工法（カミネッコン）による植樹を父母と子どもたちが一緒に体験することで、地域の活性化と河川環境の保全・緑化を推進する。
2	子どもから大人まで体験・なっとく 広瀬川プロジェクト	★カワラバン	宮城	仙台市の市街地を流れる広瀬川で、川で遊び川に学ぶ機会の少ない幼児、中学生、高校生、社会人を対象とした年代別の環境プログラムを作成・実践し、地域の環境保全や活性化の推進力となる人材の育成を目指す。
3	高根自然学校パート2 『楽しいどんぐり広場づくり』	高根フロンティアクラブ	新潟	2011年に立ち上げた高根自然学校プロジェクトの第二弾として、現在育成中のどんぐりの森周辺を、多くの人が自然に親しみ、楽しめる場所として整備する。その場所でイベントを開催しながら森づくりの継続と拡大を図る。
4	白子川源流の水辺環境保全と湧水の町づくり	白子川源流・水辺の会	東京	一級河川・白子川の源流を活動拠点として、湧水と水辺環境の保全活動を開始して13年目を迎えた。これまでに培った地域との絆や市民活動としてのノウハウ等を有効活用して、地元の学校・子ども・区民・商店に川の動植物が加わって、「みんなの白子川」という思いを共有できる湧き水の町づくりを目指して、川清掃や生き物調査等を定期的に行う。

5	川ゴミ問題解決に向けた、川ゴミ調査の社会発信事業	★NPO 法人 荒川クリーンエイド・フォーラム	東京	「調べるゴミ拾い」を通して、参加者に循環型のライフスタイルを啓発するとともに、調査データを活用して川ゴミの問題を社会に知らせ、解決に導く「啓発」型の活動を行っている。本プロジェクトでは、荒川流域各地で「調べるゴミ拾い」を実施した結果と成果を報告集に取りまとめ、広く発信することで、川ゴミ問題の解決を目指す。
6	千葉県九十九里海岸保安林における環境の再生活動	★NPO 法人 森のライフスタイル研究所	千葉	千葉県九十九里海岸で東日本大震災による津波の被害を受けて枯れた保安林を整備し、これまでに14,000本の植樹と下草刈りを行ってきた。本プロジェクトでは、これまで手がけてきた1.4haの下草刈り活動を行い、苗木の生長を促進させ、被災地の環境の再生を目指す。
7	児沢の森 田んぼの学校 環境教育プログラム開発事業	NPO 法人 比企自然学校	埼玉	児沢周辺に広がる広大な耕作放棄地と荒廃した雑木林の再生に向け、教育、体験活動、レクリエーション、交流等の要素を取り入れた活動を行うことで、里山文化を次世代に伝承し、元気な地域づくりを目指している。本プロジェクトでは、より大勢の参加者や作業ボランティアを受け入れるための基盤強化を行う。
8	自然に還る いのちの循環プロジェクト	★NPO 環～WA	茨城	汽水湖「涸沼」の流域河川「寛政川」沿いで、森・川・田んぼ・畑での活動や調査、涸沼でのイベント等、いのちの循環と暮らしを考える活動を継続実施することで、意識啓発を図るとともに、涸沼の水質と里山の自然環境向上を目指す。
9	ちびっこ砂浜の生物多様性ふれあいウォーク	★虹のとびら	愛知	遠州灘海岸をフィールドに、生物多様性を保全する活動を見て、知り、学ぶ場づくりとして「ちびっこ砂浜の生物多様性ふれあいウォーク」を開催する。地域の大学生や住民と共同で活動を計画・実施することで、地域のつながりを深め、地球環境保全への関心や意識の向上・発展に寄与する。
10	流木から海の森(海藻林)を守る水環境保全活動	一般社団法人 海っ子の森	三重	三重県東紀州地域を中心に、山や川や海の保全活動を地域住民とともにやっている。本プロジェクトでは、間伐材の活用を拡大することで、山林に放置される間伐材を減らし海洋環境を守る。また、海の植林、海中・海岸清掃、稚海老放流等を行うことで、生態系の維持・継続が可能となり、海洋生物の豊かな環境の維持を目指す。
11	大富山湿地帯の涵養と保護及び美佐野街道と伊野川とのふれあい場所の整備	★大富山を愛する会	岐阜	貴重な植物が生育する湿地帯がある大富山を大切に守り育てていくために、貴重な植物等を保護・涵養する保護柵を設置し、街道に沿って流れる川と結びつけ、憩える場所づくりを行う。また、生育する植物等の勉強や歩こう会を開催し、多くの市民に大富山の良さを知っていただく機会を作る。
12	ビワマスが遡上する家棟川に山・川・里・湖の繋がり再生プロジェクト	NPO 法人 家棟川流域観光船	滋賀	野洲市の8割の川が合流して琵琶湖に注ぐ家棟川で、市民・子どもに参加を呼びかけ、水源の山、森、川、田畑、びわ湖を一体とした環境保全活動を実践する。自然と親しむ市民を増やし、自然環境への関心を高めていく。
13	海浜公園海辺のアオサ回収&堆肥化プロジェクト	高砂海浜公園 海辺の保全集いの会	兵庫	東播磨地域の海岸線は昔から白砂青松で名高い景勝地だが、現在は臨海工業地帯になっており、人工的に造成された「高砂海浜公園」はアオサの大量発生で死の海と化している。そこで、美しい海岸を蘇らせるために、アオサを回収し堆肥化する活動を行う。
14	「外堀川クリーン作戦」～まちづくりコミュニティ清掃～	★NPO 法人 アンビシャスコーポレーション	兵庫	姫路駅南にある三左衛門外堀川は河川公園等の美化整備が充実し、地域住民の利用が進んでいるが、それによってゴミのポイ捨て等が増えている。そこで、市民参加でポイ捨てゴミの回収を行うことで、モラルや道徳心の向上、自然豊かな環境づくりの推進、社会課題解決に向けた情報交換やネットワークづくりを行う。
15	親水ひろば・河川敷牧草栽培による川の再生維持の事業	★NPO 法人 飯梨川再生ネット	★島根	上流に2つのダムができて下流域の水量が減ったことにより荒れていた飯梨川河川敷の環境再生のために「親水ひろば」と「河川敷牧草栽培ゾーン」をつくった。その再生地を活用することで、継続的に河川環境を守る「循環再生」を図っていく。

16	こども森林ボランティア養成講座 「もりメイトキッズ」	NPO 法人 もりメイト倶楽部 Hiroshi ma	広島	森づくり活動体験を通して豊かな心と森を育てていくために、手つかずで荒れた森を環境教育の場として活用し、年4回シリーズで森林整備体験、森の探検、クラフト、生態系の観察などを行う。それにより環境問題に当事者意識を持つ子どもたちを育成する。
17	水と緑の環境美化プロジェクト	東朽網校区まちづくり協 議会	福岡	大人から子どもまで一緒に学べる体験型学習として、水晶山登山、昭和池清掃と植樹、朽網川河口清掃、カプトガニ産卵観察会などを実施する。山から海へとつながる豊かな自然環境が守られ、次世代へ継承することの大切さについて共感できる環境意識の高い人づくりを行う。
18	ホテル舞う旧長崎街道を目指して ～ホテルの飛翔域の拡大～	香月・黒川ほたるを守る 会	福岡	1992年から続けてきた清掃活動により、現在は数十匹のホテルが飛翔するようになっている。自然環境の保全活動を活発化し、草刈作業や水路整備を継続的に実施することで、黒川の水質向上・環境保全地域の拡大に努める。それにより、地域活性化や次世代育成にもつなげる。
19	ほりの再生をめざして ～多様性と連帯性のふるさとへ～	アクアリング委員会	福岡	下白垣地区で10年間にわたって継続してきたほり干し・ガタ揚げを中心とする活動を継続することで、ほりが有していた機能の回復を図り、農業生態系保全の場としての位置づけを確たるものにする。それにより、生物多様性の保全と世代・職業・地域を越えた連携強化を図る。
20	緑豊かな大新田海岸再生プロジェク ト	★NPO 法人 水辺に遊ぶ会	大分	白砂青松の海岸線と豊かな干潟の大新田海岸は、かつては中津市民の憩いの場であり、豊かな海のシンボルであったが、高度成長期を経て、松林は荒廃してしまっ。ビーチクリーン、松林の林床の整備による美化活動と、市民や子どもに対する環境学習行事を実施することにより、賑わいのある大新田海岸の再生を行い、環境保全の機運を高める。
21	冷川のホテルと親しむ会	冷川のホテルと親しむ会	大分	温泉湧水量全国一の温泉地にあって温泉水の流れ込まない市内唯一の河川「冷川」の自然環境を保全し、生息する魚類・小生物の生育環境を守り、中でも希少となっているゲンジボタルの育成に努める。同時に、活動を通して地域づくりや未来を担う子どもたちの環境教育を推進する。
22	第3回 氷川ダム湖かき殻まつりと 氷川ダム“ホテルの郷”づくり	次世代のためにがんば る会	熊本	生活排水問題に悩むダム湖で、官学民産の共同企画でかき殻を使用した水質浄化作戦を行う。さらに、ホテルの餌であるカワニナを放流することで、ダム湖近辺のホテルの里づくりを支援する。環境学習会等も行うことで、地域住民の水環境保全への意識を高める。
23	カンボジア農村地域の植樹活動及 び環境教育	★World Assistance for Cambodia and Japan Relief for Cambodia (東京都渋谷区広尾)	★カンボ ジア	水道が整備されていないカンボジアの農村地域において、学校で環境教育を行い、使用できない井戸の修理、浄水器の使用促進、植樹、苗作り、清掃指導等の具体的な活動を行う。それにより、村全体の環境保全意識を高め、森林の保護を推進する。
24	フィリピンで有機農業を広め、水源 の森を守ろう！	★NPO 法人 イカオ・アコ (愛知県知多郡)	フィリピン	高地に位置するバリグワン地区は農業に適した土地だが灌漑設備がないため野菜の栽培を行うことができない。そこで、日本人と現地の人々が協働で灌漑水路を建設し、有機農業を行うことで、地域経済の活性化と水源の森づくりを行う。
25	モザンビーク共和国・カーボデルガド 州・ナンカラム村周辺への井戸とトイレ の設置	★モザンビークのいのち をつなぐ会(北九州市 小倉南区朽網)	★モザン ビーク	トイレで用を足す習慣がなく、安全な水へのアクセスが困難なナンカラム村では、コレラにより多くの死者が出ている。そこで、当地区に井戸とトイレを設置することで、多くの人の公衆衛生状態および生命の安全確保を行う。

ご参考:各団体の詳しい活動内容に関しては、2014年6月にTOTOホームページ「TOTO水環境基金」内で公開する予定です。

<http://www.toto.co.jp/company/environment/social/mizukikin/index.htm>

## ■第8回助成団体とTOTOグループ社員との協働の様子



団体名：一般社団法人海っ子の森  
活動地域：三重県紀北町、尾鷲市

### <参加者コメント>

海の水は透き通るほどきれいでしたが、海岸には空き缶や発泡スチロールなどのゴミが放置されており、地元のダイバーの方々と一緒に清掃活動を実施しました。子どもたちの大活躍もあり、大量のゴミを拾うことができ、達成感でいっぱいでした。活動終了後には「海の生き物観察会」があり、海藻について勉強することもできました。



団体名：冷川のホタルと親しむ会  
活動地域：大分県別府市

### <参加者コメント>

冷川の清掃活動とホタルの餌になるカワニナの放流を行い、ホタルが舞うきれいな川づくりのお手伝いをしました。初参加の学生さんからは「みんなで頑張っ自分で住んでいる地域をきれいにしていくことにとても感動しました」「今まで知らなかった団体の活動、TOTOのボランティアに対する意識、別府市の温泉以外の魅力を知ることができ、有意義でした」という感想をいただきました。

## ■ご参考：助成金の算出方法について

今年度より、ステークホルダーの皆様の環境貢献への関わりが増すほど「TOTO 水環境基金」の助成金が増えていく仕組みに見直しました。算出方法は下記のとおりです。

<p>① 「お客様」とのかかわり</p>	<p>お客様に前年度購入いただいたTOTOの節水商品※2について、旧タイプの商品と比較した際の「節水効果」を金額に換算(1トン=0.1円)し、水環境基金の助成金算出のベースとします。</p> <table border="1" data-bbox="539 1294 1437 1518"> <thead> <tr> <th>対象商品</th> <th>お客様が購入された節水商品の年間節水量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トイレ商品</td> <td>3,710万トン</td> </tr> <tr> <td>エアインシャワー</td> <td>629万トン</td> </tr> <tr> <td>水ほうき水栓</td> <td>22万トン</td> </tr> <tr> <td>2012年度 節水量総計</td> <td>4,361万トン</td> </tr> </tbody> </table> <p>第9回助成に関しては、この節水量をもとに436万円を拠出しました。</p>	対象商品	お客様が購入された節水商品の年間節水量	トイレ商品	3,710万トン	エアインシャワー	629万トン	水ほうき水栓	22万トン	2012年度 節水量総計	4,361万トン
対象商品	お客様が購入された節水商品の年間節水量										
トイレ商品	3,710万トン										
エアインシャワー	629万トン										
水ほうき水栓	22万トン										
2012年度 節水量総計	4,361万トン										
<p>② 「株主」とのかかわり</p>	<p>株主優待メニューのうち「水環境基金への寄付」を選択された分の株主優待品相当額(2,000円)を助成金算出のベースとします。</p>										
<p>③ 「社員」とのかかわり</p>	<p>前年度のグリーンボランティア活動の実績を助成金算出のベースとします。</p>										
<p>④ TOTOからのマッチングギフト</p>	<p>上記ステークホルダーとの関わりに基づく拠出額(上記①+②+③)と同額をTOTOからマッチングで拠出します。</p>										
<p>助成金総額</p>	<p>上記①+②+③+④の合計額</p> <p>イメージ図 →</p> <table border="1" data-bbox="986 1861 1422 1973"> <tr> <td>お客様</td> <td rowspan="3">+</td> <td rowspan="3">同額をTOTOから マッチング助成</td> </tr> <tr> <td>株主</td> </tr> <tr> <td>社員</td> </tr> </table> <p>次年度の公募助成額</p>	お客様	+	同額をTOTOから マッチング助成	株主	社員					
お客様	+	同額をTOTOから マッチング助成									
株主											
社員											



<※1:環境ビジョン「TOTO GREEN CHALLENGE」>

TOTOは創立 100 周年を迎える 2017 年に向け、「商品・サービス」「ものづくり」「社会貢献」の 3 つの軸と、それらを支える「ひとづくり」で、新しい環境貢献目標にチャレンジします。

詳しくは下記 URL をご覧ください。

<http://www.toto.co.jp/greenchallenge/>

※2: 節水商品の一例

トイレ商品: ネオレストハイブリッドシリーズAHタイプ/RHタイプ、レストパルフ、レストパル、  
ピュアレストEX・QR・MR等

水栓金具商品: エアインシャワー(浴室)、水ほうき水栓(キッチン)

以上

以上に関するお問い合わせは下記までお願いします。

<TOTO 広報部>

●本社広報グループ 担当: 山崎、坂村

北九州市小倉北区中島 2-1-1

TEL: 093(951)2901

●東京広報第一グループ 担当: 藤田

東京都港区海岸 1-2-20 汐留ビルディング 24 階 TEL: 03(6836)2025

<お客様からの問合せ先> お客様相談室 TEL: 0120(03)1010

<TOTO ホームページ> <http://www.toto.co.jp>

<水まわりのまめ知識「ティドビット」> <http://www.toto.co.jp/tips/tidbit/index.htm>

このリリースは、北九州経済金融記者クラブに投函しています。また、TOTO ホームページでもご覧いただくことができます。